

### 3. 第 2 回 研 究 会 講 演 要 旨

(昭和 4 1 年 3 月 1 0 日 於 北 大 農 学 部)

下記は厳寒期における養鶏事情を知る目的で、主に産卵用鶏々舎の構造並びに施設に重点をおき、次表にある 1 5 養鶏農家の実態調査を行い、その結果を集約し、討議を行つたものである。

#### (i) 調査結果の概要

(1)

調査農家番号	農家所在地	温度 (°C 41.1.11~2.10)				飼育成績 (4.1.11~2.10)			労働時間	
		舎内		舎外		産卵率 (%)	淘汰率 (%)	飼料要求率 (%)	日常管理 ①	臨時管理 ②
		最高	最低	最高	最低				飼料給与 給水、採糞、集卵 選卵及荷造、記録 清掃	防疫、駄 鶏淘汰 鶏群移動 修理及整頓、採糞
		平均 (範囲)	平均 (範囲)	平均 (範囲)	平均 (範囲)					
1	奈井江町	4.6 (1.2~0)	1.8 (1~-7)	0.4 (6~-7)	-9.9 (-7~-15)	689	70	29	2,327	399
2	東川町	12.2 (2.0~7)	3.9 (6~0)	-5.3 (-1~-11)	-14.7 (-6~-27)	651	27	36	1,980	468
3	"	-	-	-	-	752	64	31	1,002	2
4	愛別別	5.9 (9~2)	2.7 (5~-2)	1.3 (2~-5)	-12.2 (-4~-2.0)	516	38	38	913	182
5	"	4.9 (7~2)	0.8 (6~-3)	-4.7 (-2~-8)	-11.0 (-7~-2.0)	570	38	38	2,930	300
6	江別市	7.6 (15~3)	3.5 (6~1)	7.0 (16~-2)	-12.6 (-2~-2.1)	689	72	29	5,954	689
7	"	12.5 (2.0~6)	8.3 (17~-1)	-	-11.5 (-3~-2.1)	773	49	29	1,314	112
8	厚真町	11.2 (15~7)	1.7 (7~-2)	0.7 (12~-7)	-15.4 (-5~-2.8)	796	42	26	1,518	64
9	厚沢部町	7.5 (12~-1)	-0.9 (9~-6)	0.9 (7~-11)	-9.8 (1~-2.3)	668	52	29	492	46
10	北広島町	8.4 (12~4)	0.5 (4~-7)	7.6 (18~-1)	-11.4 (-1~-2.2)	* 285	1.6	74	3,060	-
11	遠軽町	14.8 (22~8)	3.9 (11~-2)	1.3 (9~-4)	-16.9 (-10~-2.7)	782	39	26	1,656	306
12	端野町	20.4 (26~6)	-4.6 (1~-9)	-1.5 (8~-12)	-12.1 (2~-2.5)	651	11.9	32	695	27
13	本別町	10.1 (16~2)	-10.6 (-5~-16)	-3.3 (3~-9)	-19.1 (-3~-2.5)	629	0	32	552	84
14	芽室町	10.3 (18~2)	-3.3 (2~-9)	-3.3 (4~-8)	-14.0 (-6~-2.2)	422	32	43	438	30
15	"	8.9 (18~4)	1.7 (5~-1)	-2.2 (5~-8)	-14.5 (-6~-2.2)	707	69	27	1,440	30

\* 産卵初の大雛

(年間通算時間)				建 築 関 係									最大収容羽数 (羽)
合計 ③ (A+ B)	年平均 1日当 飼養羽 数①	1羽 当所要 時間 ④ — ⑤	常時稼働人員 (人)	建築年 (昭和年)	建築費 (千円)	建坪数 (㎡) (坪)	坪当り建築費 (円)	耐用年数 (年)	消却費 (千円/年)	内部施設費 (千円)	一羽当所要経費 (円)		
2,726	2,000	1.36	2	373839	4900	4588 (139.0)	3,500	5	98.0	4180	454	成鶏 2,000 雛 1,000	
2,458	2,370	1.03	2	3738	2900	2740 (83.0)	3,500	10	29.0	4150	300	2,000	
1,004	147	6.89	2	35	1300	442 (13.4)	10,000	20	64.5	1340	1,320	200	
1,095	590	1.86	1	36	2400	997 (30.0)	8,000	15	16.4	2500	630	765	
3,230	1,600	2.01	2	36	7720	3845 (116.5)	6,600	15	51.5	6000	762	1,800	
6,643	5,000	1.33	2	38	8400	9240 (280.0)	3,000	8	105.0	5720	202	7,000	
1,426	1,005	1.43	2	38	7000	1271 (38.5)	18,200	50	14.0	2000	700	1,000	
1,582	1,233	1.28	1	38.40	38100	8316 (252.0)	15,100	30	114.0	18200	1,000	5,600	
552	768	0.72	2	37	6100	1422 (43.1)	14,000	25	24.4	1390	975	768	
3,060	9,024	0.34	1	40	90000	13200 (400.0)	25,000	20	450.0	35000	1,450	9,000	
1,962	530	3.70	3	39	3750	792 (24.0)	16,000	15	25.0	1160	890	550	
722	492	1.47	1	37	1400	792 (24.0)	5,800	10	14.0	700	424	500	
636	177	3.59	1	37	2330	825 (25.0)	9,300	8	29.0	700	865	350	
468	156	3.00	2	30	2000	597 (18.1)	7,117	20	10.0	—	467	190	
1,470	940	1.56	1	32	3150	2195 (66.5)	4,736	10	31.5	2200	495	1,040	

(2)

調査号	農家番号								構造及施							
	屋				根				窓							
	材 料	断熱材	型	平井	雨漏	材 料	床に対する割合 (%)	明 る さ								
1	ルーフィング 葺	無	両屋根	無	有	ビニール 一重	全 面 ビニール	明								
2	トタン 野地板張	無	両屋根及 セミモニター	無	無	ビニール 一重	—	8 W / 3.3 m <sup>2</sup>								
3	トタン 野地板張 二階建	ルーフィング	両屋根	板張	無	ガラス	23.0	北側壁寄 40~60 ルックス 中央 120 ルックス								
4	トタン	無	セミモニター	—	—	ガラス	38.0	天井換気口にエ スロン張 中央 500 ルックス								
5	トタン	無	両屋根	無	—	ビニール		中央 80~90 ルックス								
6	トタン	スチロポール	両屋根	無	多少有	金 網 ビニール 二重	50.0	換気口の下 床上 60 ルックス 床上 1m 40ルックス								
7	トタン ルーフィング 3分板張	無	両屋根	無	無	ガラス 一重	28.6	—								
8	ナマコトタン ルーフィング 3分板張	無	両屋根	無	一部 露滴	ビニール 防虫網	21.0	床面 300 ルックス 床上 1m340 ルックス								
9	トタン	タイケン ボード	モニター	無	多少有	ビニール	83.8	明								
10	トタン	ボード ボード	両屋根 中央換気屋根	無	—	ルーライト サラシ ビニール	—	—								
11	トタン	無	セミモニター	ダンボ ール張	—	ビニール 二重	74.0	—								
12	トタン	むしろ及 ビニール	両屋根	無	—	ビニール 二重		明								
13	ナマ コト タン	ダンポール 及ビニール	両屋根	有	無	ポリ板材 一重		非常に明								
14	トタン	無	コンビネ ーション	無	—	ガラス	22.5	明								
15	トタン ルーフィング 葺 野地板張	無	モニター	無	僅有	ビニール 二重	71.4	明								

設 関 係 ( 1 )									
壁					床				
露 さま風	材 料	断 熱 材	結露、すさま風	かびの 発 生	材 料	土 台	乾 湿 状 態	土 質	
—	ビニール及 金 網	無	—	無	土 間	素 堀	良、暗渠有	壤 土	
—	—	—	軒先に紙及 わらを詰め すさま風防止	—	セミモニター 部分コンクリ ート 他土間	素 堀	や や 良	殖 壤 土 排 水 良	
無	ブロック	無	北 壁 やや結露	無	—	—	や や 湿 敷わらを3~4日 毎入替		
—	ビニール板	—	—	—	—	布コンク リート	やや不良	壤 土	
—	ビニール	無	—	—	土 間		良	砂 土	
—	金 網 大ビニール 二 重	無	多	—	土 間	—	湿 明 渠 有	泥 炭	
—	窓下1.2m ブロック造	側 面 に スチロポール	—	—	コンクリート	ブロック 3 段 積	—	殖 壤 土 排 水 良	
—	3分板張	内 テックス 外 フェルト ナマコ板	無	無	火 山 灰 た た き	布 コンク リート	良	火 山 灰 手動スクレ ーパー4台	
露 か 有	ビニール 二 重	無	多 少 有	無	コンクリート	布コンク リート	—	殖 壤 土	
—	ビニール	無	—	—	コンクリート	布コンク リート	良	火 山 灰	
僅 か 結露	ビニール	無	—	無	コンクリート	布コンク リート	良	殖 土	
か 有	ビニール 二 重	—	無	無	土 間	素 堀	や や 良	冲 積 土 排 水 良	
無 明ビニール で被覆	ポリ樹材及 金 網	—	無	有 黄色カビ	土 間	—	良	火 山 灰	
無	モルタル	小 巾 板 ベ ニ ヤ	無	無	板 張 <sup>*</sup>	布コンク リート	良	壤 土	
僅 か 風	ビニール 金 網	夕 方 麻カーテン	無	無	土 間	素 堀	や や 湿	砂 礫 土	

\* 二階に飼育

(3)

調農 家番 查号	構 造 及 施						
	ケ			換			
	種 類	配 列	空 屋 率 (%)	飼 育 密 度 (羽/3.3m <sup>2</sup> )	換 気 法	吸 気 口	排 気 口
1	5 羽 群 飼	1 段 複 列	5.0	2 5.0	自 然 換 気	2 1 cm 平 方 1 ケ	屋 根 6 ケ
2	単 飼	雛 段 式 3 段 複 列	4.5	2 4.0	"	—	—
3	単 飼	雛 段 式 3 段 複 列	6.2	2 2.8	"	換 気 筒	2 ケ
4	単 飼	垂 直 式 3 段 複 列	2 5.0	1 9.0	"	—	—
5	単 飼	垂 直 式 2~3 段 複 列	2 2.0	1 5.5	"	屋 根 中 央 換 気 口 2 0 cm 平 方	1 8 ケ
6	5 羽 群 飼	1 段 複 列	3.0	1 7.8	"	屋 根 換 気 口 180×105cm	1 0 ケ
7	単 飼	雛 段 式 3 段 単 及 複 列	3.0	2 7.0	"	—	4 ケ
8	単 飼	雛 段 式 3 段 複 列	1 2.0	2 5.0	強 制 換 気	屋 根 1 棟 当 2 0 cm 平 方 8 ケ	1 棟 当 3 0 cm 平 方 4 ケ
9	単 飼	雛 段 式 3 段 複 列	6.0	1 7.8	自 然 換 気	—	ラ ン マ 回 転 式 1 2 ケ
10	単 飼	雛 段 式 3 段 単 及 複 列	—	2 3.0	"	—	—
11	単 飼	雛 段 式 3 段 複 列	9.0	2 0.0	"	天 井	1 2 ケ
12	単 飼	雛 段 式 3 段 単 複 列	1 2.0	1 8.0	強 制 換 気	最 上 部	最 下 部 4 ケ
13	3 羽 群 飼	(雛 段 式) 2 段 単 複 列	5 0.0	1 6.0	自 然 換 気	屋 根	屋 根
14	平 飼	—	—	1 0.1	"	—	—
15	平 飼	雛 段 式 2 段 複 列	1 9.2	1 2.6	自 然 換 気 強 制 換 気	—	屋 根 9 0 × 4 5 cm 3 ケ

設 関 係 ( 2 )

気		附 属 施 設				
換 気 効 果	電 燈	換 気 扇	給 水			そ の 他
			水 量	凍 結	汚 染	
—	40W 50燈	無	多	1冬 1~2度	—	
—	60~20W/33 m	"	—	12月~2月 1~2度	—	
アンモニア臭 湿気僅有	60W 1燈 20W 2燈	"	湧水多	無	—	
—	—	"	多	—	—	
—	10W 蛍光灯 20燈	"	—	—	—	
アンモニア臭 湿気塵	2時間毎に40 W2列となり 1燈	"	時間流水 4~5回/日	出入口近くで 凍結有	—	
—	40W 10燈	"	—	—	—	
アンモニア臭 湿気僅有	30W 23燈	ナショナル FV40APA 直径30cm 50W	多	無	普通	
アンモニア臭 湿気	40W 5燈 20W 5燈	無	15.5ℓ/分	-3℃以下で 凍結	—	
—	60W	"	—	—	—	細谷式自動給餌、 給水、排糞機
湿気僅有	20W 6燈	"	多	今冬1度有	無	
—	60W 6燈	日立 US255 4ヶ	多	凍結防止のため 4時以降止水	僅有	
アンモニア臭 湿気塵	60W 2燈	無	厳寒時 水道使用中止 汲水			
アンモニア臭 塵埃	60W 1燈	"	人手より給水	無	普通	
やや湿気 塵埃	100W21燈	ナショナル 30cm 1ヶ	電気ポンプ 1,080ℓ/時	"	普通	